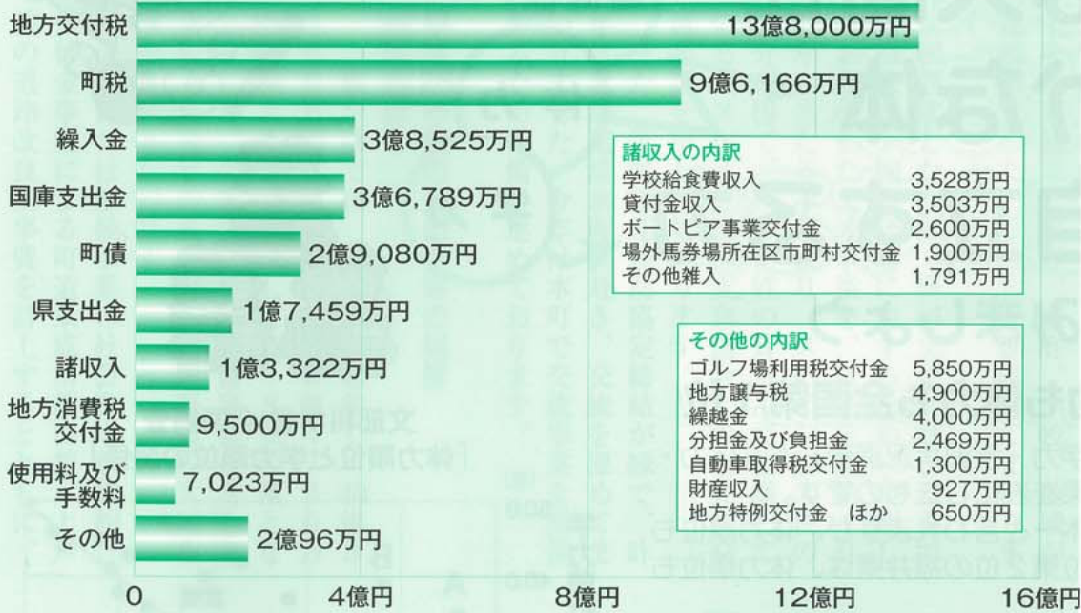


# 大郷町の予算

## 歳入

# 40億5,960万円



諸収入の内訳

学校給食費収入	3,528万円
貸付金収入	3,503万円
ポトピア事業交付金	2,600万円
場外馬券場所在区市町村交付金	1,900万円
その他雑入	1,791万円

その他の内訳

ゴルフ場利用税交付金	5,850万円
地方譲与税	4,900万円
繰越金	4,000万円
分担金及び負担金	2,469万円
自動車取得税交付金	1,300万円
財産収入	927万円
地方特例交付金 ほか	650万円

## 予算の概要

平成26年度の各種会計予算は、「安全安心なまちづくり」を基本とし、これまでの「大郷町行政改革・集中改革プラン」の継続的な断行により、ムダ・ゼロに向け徹底的な検証見直しを行い、生活環境基盤の整備と福祉充実のための財源配分を重視した予算となりました。

一般会計の予算規模は、前年度比で6億4730万円（13・8％）減少し、40億5960万円となり、東日本大震災発生前の平成23年度当初予算（約38億5000万円）に近い金額になりました。

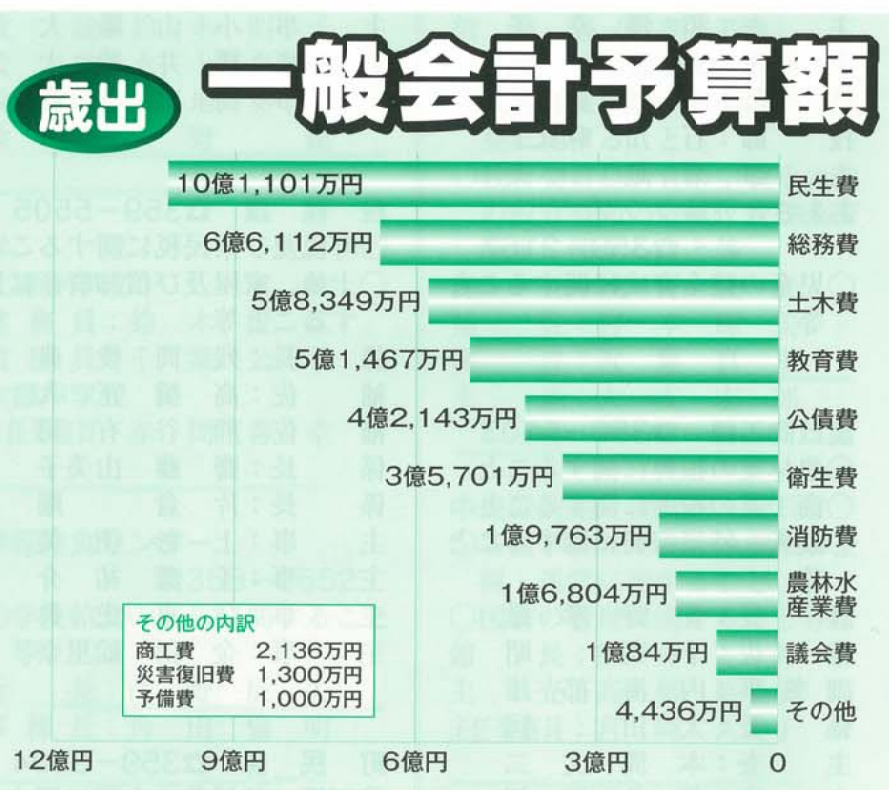
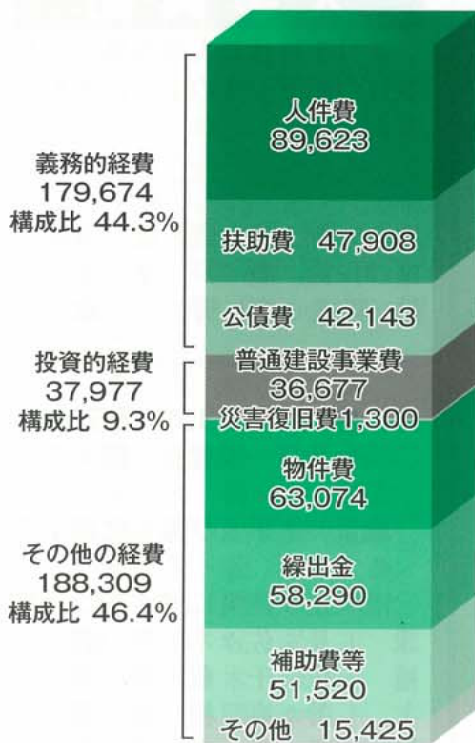
主な事業としては、普通建設事業費の大部分を占める、町道や橋梁の改良工事や、4月から9月までの期間に土曜・日曜の試験運行を行う住民バス運行事業が挙げられ、乳幼児から中学生までを対象とするすこやか医療費助成事業や、学校給食費の助成事業も引き続き実施します。また、町の防災計画策定に伴う防災マップの改訂や、今後10年間の町計画の礎となる新たな長期総合計画の策定とともに、三村合併60周年・町制施行55周年を記念した町勢要覧の発行や夏まつりの実施を計画しています。

歳入の内訳では、災害復旧費が東日本大震災等の復旧工事の進捗により前年度比5億7775万円（97・8％）の減、農林水産業費が農業振興基金積立完了に伴う積立金の減等により前年度比6405万円（27・6％）の減、土木費が災害公営住宅の完成等により前年度比5452万円（85％）の減となりました。一方、総務費が電算関係経費や、住民

バス経費の増等により前年度比5562万円（9.2％）の増、教育費では、社会教育施設関連経費等の増により前年度比676万円（1.3％）の増、衛生費では、ごみ収集経費増等により前年度比333万円（0.9％）の増となりました。なお、消費税率の5％から8％への改正に伴う影響は約2900万円が見込まれています。次に特別会計ですが、戸別合併処理浄化槽特別会計では、合併処理浄化槽設置数の減少に伴う工事費減により、前年度比3.7％の減となりました。一方、農業集落排水事業特別会計が、施設の管理委託料の増等により前年度比9.7％の増となったほか、後期高齢者医療特別会計が広域連合納付金の増により前年度比9.3％の増、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、下水道特別会計においてもそれぞれ増となり、全体では4.1％増の2億2101万円となりました。

放射性物質測定事業	129
肥育素牛販売促進対策事業	49
◆生活福祉の充実	
国保、介護保険、後期高齢者会計繰出	25,380
児童手当	12,840
保育園・子育て支援センター運営費	11,175
すこやか子育て、母子・父子家庭医療費助成	3,070
心身障害者医療費助成	1,725
災害援護資金貸付事業	1,500
放課後児童クラブ運営費	955
シルバー人材センター運営費補助	560
◆その他	
黒川地域行政事務組合負担金	30,695
後期高齢者医療広域連合負担金	10,534
公立黒川病院負担金・出資金	6,327
夏まつり事業	800

性質別に見た経費の状況(単位:万円)



用語の意味

- 普通建設事業費/道路建設工事などの投資的な経費
  - 物件費/物品購入、光熱水費や業務委託料の支払いなどにあてる経費
  - 補助費等/各種団体への補助金や黒川地域行政事務組合への負担金など
  - 繰出金/一定の基準によって、一般会計から特別会計に支出する経費
  - 扶助費/児童手当や生活保護費等の住民福祉を支えるための経費
- ※「その他」には、積立金、貸付金、投資及び出資金、予備費が含まれます。

特別会計

会計名	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	9億5,117万円	2.3%
介護保険特別会計	10億6,065万円	5.7%
後期高齢者医療特別会計	8,879万円	9.3%
下水道事業特別会計	2億1,057万円	3.5%
農業集落排水事業特別会計	4,912万円	9.7%
戸別合併処理浄化槽特別会計	6,071万円	△ 3.7%
計	24億2,101万円	4.1%

※歳入歳出は同額です。

水道事業会計

区分	項目	予算額	対前年比
収益的	収入	2億3,074万円	9.1%
	支出	2億2,382万円	3.7%
資本的	収入	1,878万円	2.6%
	支出	5,355万円	4.3%

**収支見通し**

平成26年度の一般会計の収支見通しですが、町民税の個人分で増額が見込まれるものの、法人分の減収見込みが大きく、町税全体では前年度比1130万円の減となっております。また震災関連事業の進捗により、震災復興特別交付税や国県支出金、町債の大幅な減収が見込まれることから、引き続き大幅な財源不足の状態になっています。このため、財政調整基金の1億7895万円を始め、各種基金から合計3億8525万円を取り崩し、予算を編成したところであります。町では今後も集中改革プランを継続し、行財政改革の一層の強化と事務事業の見直しによる歳出の削減や、自主財源の確保など財政健全化への取り組みを加速するとともに、未来につながる町民の安全安心の確保と福祉充実を目指し、各種事業を実施して参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

平成26年度の主な事業と予算

◆生活環境基盤の整備	
下水道・農集排・合併処理浄化槽会計繰出	22,369
町道舗装改良工事	22,000
橋梁改良工事	10,000
住民バス運行事業	4,438
一般廃棄物収集運搬事業	2,121
◆教育文化の充実	
幼稚園、小・中学校スクールバス運行	4,885
奨学資金貸与事業	1,692
学校給食センター調理・配送業務	1,672
小・中学校教員補助者設置	716
学校給食費助成事業	640
国際交流事業	33
◆産業の振興	
農業振興総合事業(補助金)	1,000
農地・水・環境保全向上活動推進事業	993